

平成28年度 県民意識調査

平成28年6月

【調査の目的】

- ◇ この調査は、県政の重要テーマに関する政策の充足度などを、県民の皆様からお伺いし、県政の運営や政策評価に反映させることを目的として、秋田県が調査を実施するものです。

【調査票の取扱い】

- ◇ 調査結果は、全てコンピュータを使って統計的に処理しますので、個別の回答内容が公表されることはありません。
また、他の目的に利用することも一切ありません。

【記入に当たってのお願い】

- ◇ この調査票には、**宛名の御本人**がお答えください。
- ◇ 黒（青）のボールペン、または鉛筆で調査票に直接記入してください。
- ◇ 回答を**1つだけ**選んでいただく質問と、**複数**選んでいただく質問があります。

【調査票のご返送について】

- ◇ 記入いただいた調査票は、**返信用封筒（切手不要）**に入れ、**7月12日（火）までに**投函くださるようお願いいたします。別冊の「第2期ふるさと秋田元気創造プラン（概要版）」は返送の必要はありません。
なお、返信用封筒にあなたの住所、氏名等の記載は**不要**です。

【問い合わせ先】

- ◇ この調査に関する質問などがございましたら、下記までお問い合わせください。

秋田県企画振興部 総合政策課 計画・地方創生班
〒010-8570 秋田市山王4-1-1
電 話：018-860-1217（直通）
F A X：018-860-3873
E-mail：seisaku@pref.akita.lg.jp

問1 第2期ふるさと秋田元気創造プランの取組に関連することについて、お伺いします。

※ 『第2期ふるさと秋田元気創造プラン』とは、平成26年度から平成29年度までの4年間に、県が取り組むべき政策等を取りまとめた県政運営の基本指針です。

県ではこのプランに沿って、厳しい経済・雇用情勢の克服、産業構造の成長分野へのシフトや新産業の育成、新たな農業・農村政策の展開、少子化対策、地域医療提供体制の充実等に、県民の皆様とともに取り組んでいます。

※第2期プランの概要については、別紙をご覧ください。

① 産業構造の転換に向けた産業・エネルギー戦略（戦略1）について

質問1-1 あなたは、県内における産業、エネルギー分野の振興に関する次のことについて、どのように評価しますか。5段階で評価してください。（各項目で〇は1つ）

項目	← 十分 5 4 3 2 1 0 十分 →					わからない
	十分	5	4	3	2	
1 企業の経営基盤の強化と地域産業の振興への取組は	5	4	3	2	1	0
2 秋田を牽引する企業の育成と新たな事業展開への取組は	5	4	3	2	1	0
3 新エネルギー・環境・リサイクル産業の拠点化への取組は	5	4	3	2	1	0
4 海外取引の拡大と産業拠点の形成への取組は	5	4	3	2	1	0
5 秋田の産業を支える人材育成への取組は	5	4	3	2	1	0

② 国内外に打って出る攻めの農林水産戦略（戦略2）について

質問1-2 あなたは、県内における農林水産業の振興に関する次のことについて、どのように評価しますか。5段階で評価してください。（各項目で〇は1つ）

項目	← 十分 5 4 3 2 1 0 十分 →					わからない
	十分	5	4	3	2	
1 “オール秋田”で取り組むブランド農業の拡大への取組は	5	4	3	2	1	0
2 秋田米を中心とした水田フル活用の推進は	5	4	3	2	1	0
3 付加価値と雇用を生み出す6次産業化の推進は	5	4	3	2	1	0
4 地域農業を牽引する競争力の高い経営体の育成は	5	4	3	2	1	0
5 全国最大級の木材総合加工産地づくりの推進は	5	4	3	2	1	0
6 水産物のブランド確立と新たな水産ビジネスの展開は	5	4	3	2	1	0

③ 未来の交流を創り、支える観光・交通戦略（戦略3）について

質問1-3 あなたは、県内における観光・交通に関する次のことについて、どのように評価しますか。5段階で評価してください。（各項目で○は1つ）

項 目	← 10分 ← 5分 ← 3分 ← 2分 ← 1分 → 10分 → 5分 → 3分 → 2分 → 1分 →					わからない
	10分	5分	3分	2分	1分	
1 継続・成長していく総合戦略産業としての観光の推進は	5	4	3	2	1	0
2 秋田の食の魅力の磨き上げと県外への販路拡大への取組は	5	4	3	2	1	0
3 秋田の文化力の更なる向上による地域の元気創出は	5	4	3	2	1	0
4 「スポーツ立県あきた」の推進は	5	4	3	2	1	0
5 県土の骨格を形成する道路ネットワークの整備促進は	5	4	3	2	1	0
6 交通ネットワークの利便性向上と地域交通の確保は	5	4	3	2	1	0

④ 元気な長寿社会を実現する健康・医療・福祉戦略（戦略4）について

質問1-4 あなたは、県内の健康・医療・福祉に関する次のことについて、どのように評価しますか。5段階で評価してください。（各項目で○は1つ）

項 目	← 10分 ← 5分 ← 3分 ← 2分 ← 1分 → 10分 → 5分 → 3分 → 2分 → 1分 →					わからない
	10分	5分	3分	2分	1分	
1 元気で長生きできる健康づくりの推進は	5	4	3	2	1	0
2 いのちと健康を守る医療提供体制の充実強化は	5	4	3	2	1	0
3 高齢者や障害者等を地域で支える体制づくりは	5	4	3	2	1	0
4 民・学・官一体となった総合的な自殺予防対策への取組は	5	4	3	2	1	0

⑤ 未来を担う教育・人づくり戦略（戦略5）について

質問1-5 あなたは、県内の教育・人材育成に関する次のことについて、どのように評価しますか。5段階で評価してください。（各項目で○は1つ）

項 目	← 10分 ← 5分 ← 3分 ← 2分 ← 1分 → 10分 → 5分 → 3分 → 2分 → 1分 →					わからない
	10分	5分	3分	2分	1分	
1 自らの未来を切り開き社会に貢献する人材の育成は	5	4	3	2	1	0
2 確かな学力の定着と独創性や表現力の育成は	5	4	3	2	1	0
3 豊かな心と健やかな体の育成は	5	4	3	2	1	0

4 良好で魅力ある学びの場づくりは	5	4	3	2	1	0
5 生涯学習環境と芸術・文化に親しむ機会づくりは	5	4	3	2	1	0
6 高等教育の充実と地域貢献の促進は	5	4	3	2	1	0
7 グローバル社会で活躍できる人材の育成は	5	4	3	2	1	0

⑥ 人口減少社会における地域力創造戦略（戦略6）について

質問1-6 あなたは、県内の人口減少対策・地域活性化に関する次のことについて、どのように評価しますか。5段階で評価してください。（各項目で○は1つ）

項 目	←→		←→		不 十 分	わ か ら な い
	十 分	ふ つ う	ふ つ う	不 十 分		
1 秋田への定着、移住・定住の拡大への取組は	5	4	3	2	1	0
2 官民一体となった少子化対策の推進は	5	4	3	2	1	0
3 次の親世代に対する支援の充実強化は	5	4	3	2	1	0
4 子どもを産み・育てる環境の充実強化は	5	4	3	2	1	0
5 地域の人材や資源を生かした地域力の向上は	5	4	3	2	1	0
6 人口減少社会を踏まえた地域の活性化への取組は	5	4	3	2	1	0
7 「協働」の多様な担い手の確保と活動の促進は	5	4	3	2	1	0
8 県と市町村の協働の推進は	5	4	3	2	1	0

⑦ 各戦略の総合評価

質問1-7 各戦略について、それぞれ総合的にどう評価しますか。（各項目で○は1つ）

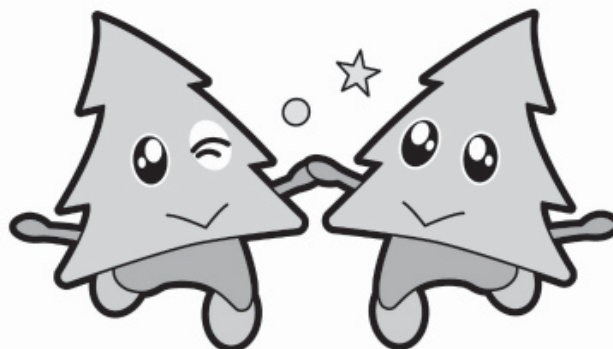
項 目	←→		←→		不 十 分	わ か ら な い
	十 分	ふ つ う	ふ つ う	不 十 分		
1 産業構造の転換に向けた産業・エネルギー戦略（戦略1）	5	4	3	2	1	0
2 国内外に打って出る攻めの農林水産戦略（戦略2）	5	4	3	2	1	0
3 未来の交流を創り、支える観光・交通戦略（戦略3）	5	4	3	2	1	0
4 元気な長寿社会を実現する健康・医療・福祉戦略（戦略4）	5	4	3	2	1	0
5 未来を担う教育・人づくり戦略（戦略5）	5	4	3	2	1	0
6 人口減少社会における地域力創造戦略（戦略6）	5	4	3	2	1	0

問2 県政の重要課題について、お伺いします。

質問2-1 今後の県政を推進していく上で、あなたが重要課題として県に力を入れて欲しいことは何ですか。(〇は5つまで)

- | | |
|----------------------|----------------------------|
| 1 教育・人づくりの推進 | 21 農作物の新品種や新技術の研究・開発 |
| 2 交通ネットワーク等の整備 | 22 農林水産業の担い手の育成・確保 |
| 3 災害の防止・対策のための基盤整備 | 23 PRや商品開発による食品産業の振興 |
| 4 犯罪や事故のない社会の構築 | 24 企業支援による産業の振興 |
| 5 暮らしやすい生活圏の機能維持 | 25 産業集積や企業誘致の促進 |
| 6 協働社会づくりによる地域社会の活性化 | 26 誘客活動やPRによる観光の振興 |
| 7 ボランティア・NPO活動の推進 | 27 中国・ロシア・東南アジア等の海外との貿易の振興 |
| 8 文化・スポーツの振興 | 28 環境・リサイクル産業の振興 |
| 9 出会いや結婚への支援 | 29 新エネルギーの導入促進や関連産業の創出 |
| 10 出産や子育てのしやすい環境の整備 | 30 新たな産業・ビジネスの創出・支援 |
| 11 保健・医療サービスの充実 | 31 県内産業を支える人材の育成 |
| 12 がん対策や自殺予防等の推進 | 32 若者等の就業支援や雇用環境の整備 |
| 13 介護等の福祉サービスの充実 | 33 県内へ移住・定住できる環境づくり |
| 14 国際交流の推進 | 34 企業による「仕事と育児・家庭の両立支援」の促進 |
| 15 男女共同参画の推進 | 35 地球温暖化防止等の環境政策の推進 |
| 16 IT・科学技術の活用 | 36 自然環境の保全 |
| 17 農林水産物の販売環境の整備 | 37 文化遺産や景観の保全 |
| 18 農林水産物の産地づくり | 38 市町村等との連携 |
| 19 水田や森林等の生産基盤の整備 | 39 行財政改革の推進 |
| 20 食の安全・安心の確保 | 40 その他 |

()



秋田県マスコット スギッチ

問3 県の特定課題について、お伺いします。

① 県の広報活動について

質問3-1-1 あなたは県の施策・事業等を何から知ることが多いですか。(〇はいくつでも)

- 1 県が発行する広報紙(全戸配布広報紙・新聞広告等)
- 2 県のウェブサイト(「美の国あきたネット」等)
- 3 県政広報番組(テレビ、ラジオ)
- 4 新聞記事やテレビ、ラジオ等のニュース番組
- 5 ソーシャルメディア(ブログ、ツイッター、フェイスブック、動画サイト 等)
- 6 その他()

質問3-1-2 あなたは広報紙やウェブサイト、テレビ、ラジオ等による広報活動は十分に行われていると思いますか。(〇は1つ)

- | | | |
|------------|--------------|--------------|
| 1 十分行われている | 2 ある程度行われている | 3 あまり行われていない |
| 4 行われていない | 5 どちらともいえない | |

② 県の記念日について

質問3-2 あなたは、「県の記念日(8月29日)」を知っていますか。(どちらかに〇)

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

③ 家庭での防災活動について

質問3-3-1 あなたの家庭では、災害時の備えとして、水・食料等の備蓄(家族人数×3日分)をしていますか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1 3日分以上の備蓄をしている | 2 備蓄はしているが、2日分以下である |
| 3 備蓄をしていない | |

質問3-3-2 あなたは、災害に備えて日頃どのような防災活動を行っていますか。(〇はいくつでも)

- 1 地域の防災訓練への参加
- 2 災害ハザードマップなどによる危険箇所の把握
- 3 最寄りの緊急避難場所等の確認
- 4 緊急避難場所等への避難経路の確認
- 5 災害時の家族への連絡方法の取り決め
- 6 非常持ち出し品の用意
- 7 家具等の固定
- 8 その他()

④ 読書活動について

県では、大人も子どもも本が好きで、生活に読書習慣が根付き、コミュニケーションを深めたり、仲間づくりができる「日本一の読書県」をめざして取組を進めています。

質問3-4-1 あなたは本を読むのが好きですか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1 読書は好きだ | 2 どちらかといえば読書は好きだ |
| 3 どちらかといえば読書は好きでない | 4 読書は好きでない |

質問3-4-2 あなたは1日30分以上(または1週間で3時間程度)読書する時間を確保できていますか。(○は1つ)

※読書対象には、本、雑誌、新聞、オーディオブック、電子書籍、子どもへの読み聞かせ時間を含みます。

※オーディオブック：書籍を朗読したものを録音したCDやカセット等。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 確保できている | 2 どちらかといえば確保できている |
| 3 どちらかといえば確保できていない | 4 確保できていない |

→「1」または「2」と答えた方は 質問3-4-3へ

→「3」または「4」と答えた方は 質問3-4-4へ

質問3-4-3 (質問3-4-2で「1」または「2」と回答した人)

あなたが読んでいるのは主にどんな本ですか。(○は3つまで)

- | | | |
|----------------|----------------------|----------|
| 1 文学(小説・随筆等) | 2 実用書(ビジネス、趣味、自己啓発等) | |
| 3 絵本(読み聞かせを含む) | 4 雑誌 | 5 新聞 |
| 6 オーディオブック | 7 電子書籍 | 8 その他() |

質問3-4-4 (質問3-4-2で「3」または「4」と回答した人)

読書時間が確保できない理由は何ですか。(○は2つまで)

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1 仕事が忙しい | 2 家事・育児・介護が忙しい |
| 3 他に興味があることやその活動が忙しい | 4 近くに図書館や書店がない |
| 5 気力・体力がない | 6 視力が衰えたため |
| 7 家族の理解がない | 8 その他() |

⑤ 県の行財政改革の取組について

県では、平成11年度以降、組織のスリム化や財政の健全化、県民や市町村との協働の推進などの行財政改革に取り組んでいます。

質問3-5 あなたは、県の行財政改革の取組状況について、どのように評価しますか。(各項目で○は1つ)

項目	十分	←→	普通	←→	不十分	わからない
1 県民や市町村との協働・連携	5	4	3	2	1	0
2 行政の質と効率の向上	5	4	3	2	1	0
3 健全な財政運営	5	4	3	2	1	0

⑥ 社会活動・地域活動について

県では、地域に住む人たちが、それぞれの立場から可能な限り社会活動や地域活動《NPO活動、ボランティア活動、自治会活動(農山漁村集落の維持活性化活動を含む)》に参加し、様々な課題解決に取り組んでいくことを推進しています。

《具体例》地域の公園の花壇の手入れ、河川のごみ拾い、子育て支援、まちづくりフェスティバル、祭り等の保存への協力、団体の構成員としての活動など。

※NPOとは、様々な社会貢献活動を行い、団体の構成員に対し収益を分配することを目的としない団体の総称です。

質問3-6-1 あなたは「社会活動・地域活動」について関心はありますか。(○は1つ)

- | | | |
|------------|-------------|-------------|
| 1 関心がある | 2 ある程度関心がある | |
| 3 あまり関心がない | 4 関心がない | 5 どちらともいえない |

質問3-6-2 ここ1年間に仕事以外の何らかの「社会活動・地域活動」に取り組んだことがありますか。(どちらかに○)

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

質問3-6-3 上記の質問で「ある」と答えた方にお聞きします。「社会活動・地域活動」に取り組んだ頻度でもっとも当てはまるものはどれですか。(○は1つ)

- | | | |
|------------|-------------------|---------|
| 1 週5日以上 | 2 週1日程度 | 3 月1日程度 |
| 4 年1日程度 | 5 特定の期間(夏の間2週間など) | |
| 6 その他(具体的に | |) |

質問3-6-4 上記の質問で「ない」と答えた方にお聞きします。「社会活動・地域活動」に取り組んでいない理由はどれですか。(○はいくつでも)

- | | | |
|----------------|------------------|---------|
| 1 時間がない | 2 取り組むきっかけがない | 3 情報がない |
| 4 活動のしかたがわからない | 5 そもそも活動したいと思わない | |
| 6 その他(具体的に | |) |

質問3-6-5 あなたは、幅広い県民層や多様な実施主体の協働による地域社会づくりについて、県の取組をどのように評価しますか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|----------|---------|
| 1 十分 | 2 おおむね十分 | 3 ふつう |
| 4 おおむね不十分 | 5 不十分 | 6 わからない |

⑦ 地域社会の住みやすさについて

県では、人口減少や高齢化に対応するため、地域コミュニティの活性化や、安心して暮らせる仕組みづくりを推進しています。

質問3-7 あなたは現在お住まいの地域の住みやすさについて、どう思われますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 住みやすい | 2 やや住みやすい |
| 3 やや住みにくい | 4 住みにくい |

⑧ 雪対策について

質問3-8-1 あなたの家では、平成27年度の冬（平成27年11月から平成28年3月まで）に屋根（住家）の雪下ろしを何回しましたか。（○は1つ）

1 1回	2 2回	3 3回
4 4回	5 5回以上	6 しなかった

質問3-8-2 上記の質問で「1～5」と答えた方にお聞きします。屋根の雪下ろしは誰が主に行いましたか。（○は1つ）

1 家族・本人	2 親戚	3 近所の人
4 業者	5 社会福祉協議会から紹介された方	
6 その他（		）

質問3-8-3 平成27年度の冬期間の屋根の雪下ろしに、総額ではどのくらいの経費がかかりましたか。（○は1つ）

1 0～10,000円未満	2 10,000～30,000円未満	3 30,000～50,000円未満
4 50,000～100,000円未満	5 100,000～200,000円未満	6 200,000円以上

質問3-8-4 あなたは、平成27年度の冬期間に自宅の除雪や、行政が行った道路除雪など、雪に関して困ったことがありましたか。（どちらかに○）

1 ある	2 ない
------	------

質問3-8-5 上記の質問で「ある」と答えた方にお聞きします。あなたが困ったことで、当てはまるものはどれですか。（○は3つまで）

1 屋根の雪下ろし	2 自宅敷地内の除雪	3 道路除雪後の自宅前の除雪
4 道路除雪の不足	5 水道管等の解凍	6 その他（



⑨ 循環型社会の形成について

循環型社会とは、「資源を効率的に利用し、できる限りごみを出さず、やむを得ず出るごみは資源として再利用し、利用できないごみは適正に処分する」という考え方が定着し、それが実行されている社会のことです。

質問3-9-1 あなたは日ごろの暮らしの中で、ごみ問題（※）を意識してごみを捨てるようにしていますか。（○は1つ）

- 1 ごみ問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している
- 2 ごみ問題は意識しているが、ごみを少なくする工夫までは実践できていない
- 3 ごみ問題を意識せずに、不要となったものはごみとして捨てている
- 4 わからない

※ごみ問題とは、「天然資源が大量に消費されることにより自然環境が損なわれる」、「ごみの発生量が増え続けている」、「ごみを埋め立てる処分場の容量の残りが少なくなっている」、「山野などへのごみの不法投棄」、「リサイクルされる割合が低い」など、ごみに関する社会問題のこと。

質問3-9-2 上記の質問で「1」と答えた方にお聞きします。あなたはごみを減らすために日ごろの暮らしの中で、どのような取組をしていますか。（○はいくつでも）

- 1 食品を買う際に、在庫を確認し必要なものだけ買うようにしている
- 2 使い捨て製品を選ばず、長期間使用できるものを買うようにしている
- 3 詰め替え製品や量り売りの商品がある場合には、それらを選んで買うようにしている
- 4 内容が同じ商品であれば、容器・包装の使用が少ないものを選んで買うようにしている
- 5 買い物の際に、買い物袋やカバンを利用し、レジ袋や紙袋をもらわないようにしている
- 6 古着をぞうきんにするなど、不要となったものを別の目的に使用するようにしている
- 7 リサイクルショップやバザーなどを活用し、日用品や家財、衣類などを再利用するようにしている
- 8 ビン・缶などをきちんと区別したり、スチロールトレイの回収に協力している
- 9 生ごみは水切りを十分行い、堆肥化できるものは堆肥として利用している
- 10 ごみが少なくなるよう調理方法を工夫することや、出された料理を食べきることを心がけている
- 11 その他（具体的に)

質問3-9-3 循環型社会の形成に向けて、県にどのような取組を期待しますか。（○はいくつでも）

- 1 県民のごみ問題に関する意識を高めるための環境学習等の充実
- 2 ごみの減量化やリサイクル方法などの情報提供
- 3 ごみの有料化やリサイクル推進などの市町村への働きかけ
- 4 稲わらやもみ殻などのバイオマス（※）の利活用の推進
- 5 廃家電からの金属リサイクルなどの循環型社会の形成に貢献するビジネスの振興
- 6 ごみなどを原料としたリサイクル製品の普及活動
- 7 ごみ問題等に取り組む地域の団体やNPOへの支援
- 8 売れ残りや期限切れの食品、食べ残しを減らす取組の推進
- 9 その他（具体的に)

※バイオマスとは、樹木、草、海草、農産廃棄物、林産廃棄物などの大量に存在する生物資源のことで、地球温暖化の炭酸ガス排出量にカウントする必要がない再生可能エネルギーであり、地球温暖化防止のためにも、今後の有効利用が期待されている。

⑩ 地球温暖化対策について

質問3-10-1 地球温暖化対策とともに、経済の発展・生活の利便性向上も重要な課題の1つです。あなたはどちらの対策を優先させるべきと思いますか。(〇は1つ)

- 1 地球温暖化対策を優先させるべき
- 2 経済の発展・生活の利便性向上を優先させるべき
- 3 経済の発展・生活の利便性向上に一定の配慮をしつつ、地球温暖化対策に取り組むべき
- 4 わからない

質問3-10-2 あなたは、地球温暖化防止に関してどのような取組(予定含む)をしていますか。(〇はいくつでも)

- 1 節電・節水・お湯の節約
- 2 冷暖房の温度設定の調節(夏は28℃以上、冬は20℃以下にするなど)
- 3 冷蔵庫の設定温度を季節に合わせて変更
- 4 エコドライブ(ふんわりアクセル、アイドリングストップなど)
- 5 環境家計簿(※)の作成
- 6 地域における環境活動への参加
- 7 自転車や公共交通機関の利用
- 8 家電・白熱灯・給湯器を省エネ型に買い換え
- 9 エコカーの購入
- 10 住宅用太陽光発電の導入
- 11 住宅の断熱改修や断熱リフォーム
- 12 その他()

※環境家計簿とは、通常の日常生活でどの程度の負荷を地球環境に与えているかを知る方法で、電気、ガス、灯油、ガソリンなど家庭で消費されるエネルギーを、CO₂の量に換算して計算し記録するものです。

質問3-10-3 地球温暖化対策を進めるためには省エネ住宅の普及促進が重要です。お住まいの主に居住する空間(居間など)について、窓と窓ガラスの種類を教えてください。(窓が複数ある場合は一番大きなものについてお答えください)

- 1 一重窓でシングルガラス
- 2 一重窓でペアガラス
- 3 二重窓でシングルガラス
- 4 二重窓でペアガラス
- 5 その他()

質問3-10-4 お住まいに断熱材を使用していますか。(〇は1つ)

- 1 使用している
- 2 使用していない
- 3 わからない

質問3-10-5 ご家庭にあるテレビの購入時期について教えてください。(複数ある場合は、日常最もよく使用するものについてお答えください)

- 1 11年以上前
- 2 6~10年前
- 3 5年以内
- 4 持っていない

質問3-10-6 ご家庭にある冷蔵庫の購入時期について教えてください。(複数ある場合は、一番大型のものについてお答えください)

- | | | | |
|----------|----------|--------|----------|
| 1 11年以上前 | 2 6～10年前 | 3 5年以内 | 4 持っていない |
|----------|----------|--------|----------|

質問3-10-7 ご家庭にあるエアコンの購入時期について教えてください。(複数ある場合は、日常最もよく使用するものについてお答えください)

- | | | | |
|----------|----------|--------|----------|
| 1 11年以上前 | 2 6～10年前 | 3 5年以内 | 4 持っていない |
|----------|----------|--------|----------|

質問3-10-8 ご家庭にある給湯器の種類について教えてください。(複数ある場合は、一番大型のものについてお答えください)

- | |
|----------------------------|
| 1 エコキュート (ヒートポンプ式電気給湯器) |
| 2 エコジョーズ (潜熱回収型ガス給湯器) |
| 3 エコフィール (潜熱回収型石油給湯器) |
| 4 その他ガス給湯器 |
| 5 その他灯油給湯器 |
| 6 電気温水器 |
| 7 太陽熱温水器 |
| 8 家庭用発電給湯器 (エコウィル、エネファーム等) |
| 9 その他 () |

質問3-10-9 地球温暖化対策を進めるためにはエコカーの普及促進も必要です。マイカーの購入時期について教えてください。(複数ある場合は、日常最もよく使用するものについてお答えください)

- | | | | |
|----------|----------|--------|----------|
| 1 11年以上前 | 2 6～10年前 | 3 5年以内 | 4 持っていない |
|----------|----------|--------|----------|

質問3-10-10 地球温暖化対策として、県にどのような取組を期待しますか。
(〇は4つまで)

- | |
|--|
| 1 地域での環境学習や環境活動の機会の充実 |
| 2 省エネやエコドライブなどの効果に関する正確な情報の提供 |
| 3 家電や白熱灯の省エネ型への買い換え促進 |
| 4 新エネルギー (太陽光、風力、地熱、バイオマス、地中熱利用等) の導入や普及啓発 |
| 5 太陽光発電、バイオマス、地中熱利用設備の導入に対する支援 (個人向け) |
| 6 エコカーの導入支援 |
| 7 住宅の断熱改修、断熱リフォームへの支援 |
| 8 省エネ設備や新エネ設備の導入に対する支援 (工場・事業所向け) |
| 9 一定規模以上の温室効果ガスを排出する企業に対する規制や指導 |
| 10 自転車や公共交通機関の利用促進や渋滞を防ぐための交通・まちづくり |
| 11 温室効果ガス吸収源対策としての森林や緑地の整備 |
| 12 その他 () |

⑮ 認知症について

質問3-15-1 あなたは認知症の症状や認知症の方への対応の仕方を知っていますか。
(○は1つ)

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1 具体的に知っている | 2 ある程度知っている |
| 3 言葉は知っているが、内容は知らない | 4 全く知らない |

質問3-15-2 今後、認知症に関する施策を進めていく上で、どのようなことに重点をおくべきだと思いますか。(○は3つまで)

- | |
|--|
| 1 認知症について地域住民の理解を深める |
| 2 家族交流会、介護方法の研修会の開催や相談窓口設置など、本人や家族に対する支援を充実させる |
| 3 地域住民が認知症の人の日常生活を見守っていく体制を整える |
| 4 徘徊(はいかい)による行方不明者の早期発見に向けた体制を整える |
| 5 かかりつけ医、介護従事者などが認知症に十分対応できるよう研修会等を行う |
| 6 認知症疾患に対応する専門的医療機関を充実させる |
| 7 認知症グループホームや特別養護老人ホームなどの施設を充実させる |
| 8 若年性認知症の人に対する就労支援や社会参加の支援を充実させる |
| 9 仕事と介護を両立できる職場環境を整備する |
| 10 その他 () |

⑯ 居住地の集約について

質問3-16-1 人口減少、高齢化が進む中で、地域を維持・活性化するための方法として、居住地を各地域の中心部に集約するという考え方があります。あなたは、その考え方に賛成ですか、それとも反対ですか。(○は1つ)

- | | | |
|--------------|--------------|---------|
| 1 賛成 | 2 どちらかといえば賛成 | |
| 3 どちらかといえば反対 | 4 反対 | 5 わからない |

質問3-16-2 各地域の中心部への居住地の集約が進められた結果、自宅周辺に病院などの必要な施設や機能が不足した場合、あなたは各地域の中心部への住み替えを考えますか。(○は1つ)

- | | | |
|----------------|---------------|---------|
| 1 考える | 2 どちらかといえば考える | |
| 3 どちらかといえば考えない | 4 考えない | 5 わからない |

質問3-16-3 あなたが住み替えを考える場合、生活環境として重視すると思うものを、次のうちから選んでください。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1 通勤・通学等 | 2 食料品・日用品等の買い物 |
| 3 食料品・日用品以外の買い物 | 4 日常的な医療サービス |
| 5 専門的な医療サービス | 6 各種高齢者施設 |
| 7 子育て環境 | 8 子どもの教育環境 |
| 9 図書館、公民館等の公的施設 | 10 税負担 |
| 11 自治体の公共サービス | 12 その他 () |
| 13 特になし | |

問4 あなたにとって、身近な地域や秋田県が「こうあってほしい」という希望や、「こんな地域にしたい」という夢について、何でもお気軽にお聞かせください。

問5 あなたご自身について

回答を統計的に分析するために、あなたご自身とご家族のことについてお聞かせください。

F 1 あなたの性別はどちらですか。(どちらかに○)

1 男性	2 女性
------	------

F 2 あなたの年齢は次のどれに当たりますか。(○は1つ)

1 18～19 歳	2 20～29 歳	3 30～39 歳	4 40～49 歳	5 50～59 歳
6 60～69 歳	7 70 歳以上			

F 3 あなたのお住まいの地域は、次のどこに当たりますか。(○は1つ)

1 鹿角地域	(鹿角市、小坂町)
2 北秋田地域	(大館市、北秋田市、上小阿仁村)
3 山本地域	(能代市、藤里町、三種町、八峰町)
4 秋田地域	(秋田市、男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村)
5 由利地域	(由利本荘市、にかほ市)
6 仙北地域	(大仙市、仙北市、美郷町)
7 平鹿地域	(横手市)
8 雄勝地域	(湯沢市、羽後町、東成瀬村)

F 4 あなたの家族構成はどれですか。(○は1つ)

1 単身	2 夫婦のみ	3 親・子(2世代)	4 親・子・孫(3世代)	5 その他
------	--------	------------	--------------	-------

F 5 あなたは、秋田県にお住まいになって、通算何年くらいになりますか。(○は1つ)

1 5年未満	2 5～9年	3 10～19年	4 20～29年	5 30年以上
--------	--------	----------	----------	---------

これでアンケートは終わりです。
ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

※同封の返信用封筒(切手不要)に入れて

7月12日(火)までにご投函ください。



秋田県マスコット スギッチ